

事業所名

放課後等デイサービス 才想館

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念		○私たちは温かい「想い」と「優しさ」をもってすべての子どもたちを支え、その未来をともに創造します ○一人ひとりの特性と可能性を尊重しながら、安心と信頼を育む環境を整えます ○地域や保護者の方と連携し、共生社会の実現をめざして貢献し続けます ○専門性を活かした質の高い支援を追求し、心に温かな笑顔を届け続けます								
支援方針		●応用行動分析学（ABA）を用いて子ども一人ひとりの行動を分析して良い行動を褒めて伸ばしていきます ●つまづいているところがあれば原因を探り、スモールステップで取り組んでいきます ●【スモールステップ】を大切に小さな成長を沢山積み重ねていきます ●自分らしく自信をもってのびのびと表現できる環境を提供していきます								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	身辺動作・日常生活動作（手洗い・うがい・お着替え・排泄・食事・荷物整理・身だしなみ、など）練習/学習（宿題）の定着/交通ルール/性について（プライベートゾーンや生理など）/生活する上で必要となるスキル（お金、お買い物、時計）								
	運動・感覚	基本的な体作り/感覚調整/口周りや手先、眼球運動を含む体全体の運動発達の促し/道具操作練習や道具の選定/身辺動作に必要な手先操作								
	認知・行動	感情をコントロールするための手段の獲得（アンガーマネジメント、自己分析、感覚調整、など）/気持ちを切り替えるための手段の獲得/物事への意味合いを学ぶ（ルールやお約束などには意味があることを知る）/集団や時間などに合わせた行動を学ぶ（集団行動、時間に合わせて動く、など）/注意機能の向上（集中力や集団の中でも物事に取り組む力を育む）								
	言語 コミュニケーション	語彙の獲得（名詞、動詞、形容詞など）と表出言語への促し/コミュニケーション能力の獲得（質問に対しての受け答えの仕方、経験したことをお話するなど）/非言語コミュニケーションの手段の活用/基本的な読み書き計算に対する支援/他者に合わせたコミュニケーションスキルの獲得（相手の話を聞く、相槌を打つ）								
	人間関係 社会性	他者との関わり/他者理解（感情の読み取り、距離感、相手を受け入れる、など）/TP0に合わせた言動・行動の獲得（場面や状況を読み取る、言葉遣い、他者を思いやる・寄り添う、他者と協力）/協調性育む/困った時の手段・対処法の獲得								
	支援形態	集団療育/小集団療育（2～5名）/個別療育 ※活動によって支援形態を変えながら実施（曜日の固定なし） ※月に2回個別週間を設け、個々にあった課題を実施								
家族支援		必要に応じて保護者の方との面談（事業所内やご家庭に訪問）や支援での様子をみてもらいながら一緒に子どもさんとの関わり方を学ぶ場の提供 ※きょうだい児さんの相談にも対応  令和6年度より保護者会と同時に保護者向け研修の実施				移行支援		移行先への情報提供（必要に応じて移行先へ訪問・会議） 移行先を踏まえた課題の取り組み		
地域支援・地域連携		通われている学校への訪問と担任の先生との情報共有（必要に応じてケース会議の実施） 学校など地域生活で課題となっているところを踏まえた課題の取り組み 地域活動：地域の清掃活動、地域のお店訪問				職員の質の向上		職員研修実施 緊急時対応研修（年2回：消防署にて） 虐待防止研修、身体拘束研修、感染対策研修（年1、2回）		
主な行事等		各季節の行事：ハロウィン、クリスマス、節分など 保護者会・保護者会向け研修会								